

シリーズ 公共の空間を考える 第7回

「気候環境と都市・地域」

講師： 渡邊 浩文 氏（東北工業大学 副学長・工学部建築学科教授）

私ども NPO 法人まちづくり com では、これまでに、会員とまちづくりの対象地区の方々と共同で、まちづくりに関する研修を兼ねた勉強会を行ってきました。この集会ではまちづくりに関連した仕事をしている方々のご意見をいただきながら、交流の機会を得たいということで、「まちづくり com 研究集会」として実施しております。今回は 13 回目の開催になりますが、第7回からは、シリーズテーマを「公共の空間を考える」とし、テーマからイメージされることなど、それぞれの方々が仕事の中でどのように考えておられるかお聞きしたいということで企画実施しております。

本集会では、都市環境分野を専門に研究されている東北工業大学 副学長・教授 渡邊浩文氏にご講演をお願い致しました。

私たちをとりまく生活環境は東日本大震災を境に大きく変化してきております。そこで空間的にも復興に伴う土地の改変、空気・熱環境の変化などを背景にした広域的な視点から、テーマを「気候環境と都市・地域」としてお話をさせていただきます。

ここに、ぜひ皆様にはご出席くださいますようご案内申し上げます。（参加費：無料）

開催期日：平成 29 年 10 月 13 日(金) 18：30～20：30

場 所：仙台市市民活動サポートセンター 4階 研修室5(地下鉄広瀬通駅下車・西5番出口)

プログラム

司会	長谷川富美子（NPO 法人まちづくり com 副代表理事）	
1 開会の挨拶	佐賀武司（NPO 法人まちづくり com 代表理事）	18：30 ～ 18：40
2 講演	講師 渡邊浩文 氏（前掲）	18：40 ～ 20：00
休憩		
3 質疑応答		20：10 ～ 20：30
4 閉会	高橋宏一（NPO 法人まちづくり com 理事・事務局長）	

これまでの集会のテーマは、第1回は、「浦戸諸島の防災環境と東日本大震災の被災状況～浦戸諸島の再生に向けて～」(東北工業大学 小関公明氏)、第2回は、「むらまちぶらり～フィールドワークで見えたもの～」(東北文化学園大学 佐藤直由氏)、第3回は、「火災現象と建築・都市防災」(NPO 法人まちづくり com 佐賀武司氏)、第4回は、「宮町におけるまちづくり戦略」(ハリウコミュニケーションズ(株) 針生英一氏)、第5回は、「にほんの ちっぽけな かたすみで・・・地域の草の根『長町まざらいん』の活動から見えてきたもの」(都市計画プランナー・まちづくり実践家 阿部重憲氏)、第6回は、「まちづくりの専門家としての地元への貢献とは」(合同会社まちづくりプランニング 加藤渉氏)、第7回は、「復興支援活動と設計監理の実務を通して公共の空間を考える」(株式会社 関・空間設計 渡邊宏氏)、第8回は、「震災後の仙台のまちづくり」(仙台市都市整備局 小島博仁氏)、第9回は、「東西線沿線のまちづくり」(仙台市東西線沿線まちづくり課遠藤弘一氏ほか)、第10回(本 NPO 法人設立 10 周年記念講演)は、「地域交通と住民の幸福」(尚絅学院 佐々木公明氏、第11回は、「懐の深い都市の醸成～リノベーションまちづくり」(仙台市都市整備局 洞口文人氏)、第12回は「空家措置法とまちづくり」(株式会社マイザ 松本真明氏)として実施しました。